

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 6 月 27 日 (2019.6.27)

【公開番号】特開 2018-65026 (P2018-65026A)

【公開日】平成 30 年 4 月 26 日 (2018.4.26)

【年通号数】公開・登録公報 2018-016

【出願番号】特願 2018-18767 (P2018-18767)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 E

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 C

A 6 3 F 5/04 5 1 7

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 5 月 16 日 (2019.5.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の図柄を変動表示可能な複数の変動表示手段と、

前記複数の変動表示手段の変動表示を開始させる開始操作を検出する開始操作検出手段と、

前記複数の変動表示手段の停止操作をそれぞれ検出する複数の停止操作検出手段と、

前記開始操作検出手段による前記開始操作の検出に基づいて、予め定められた複数種類の役に対する当否を決める抽選を行う役抽選手段と、

前記停止操作検出手段による停止操作の検出と前記役抽選手段による抽選結果とに基づいて、停止操作を検出した前記停止操作検出手段に対応した前記変動表示手段の変動表示を停止させる変動表示停止手段と、

前記抽選にて当選した役に応じた図柄が所定の有効位置に停止表示されると、その役の入賞が成立したと判定する入賞判定手段と、

前記入賞判定手段による前記判定に基づいて、入賞が成立した役に応じた特典を付与する特典付与手段と、を備え、

前記特典付与手段は、前記複数種類の役のうちの払出役の入賞の成立時に遊技媒体を払い出す払出手段を有している遊技機であって、

前記払出手段により払い出された遊技媒体の数をカウントする払出カウント手段と、

前記払出カウント手段によってカウントされた遊技媒体の数に基づいて、所定の期間中に払い出された遊技媒体の総数に相当する期間総数を算出可能な算出手段と、

前記算出手段によって算出された前記期間総数が所定の閾値を超えているかどうかを判定する判定手段と、を備え、

前記判定手段によって前記期間総数が前記所定の閾値を超えているとの超過判定がなされた場合には、その超過判定がなされる前よりも前記特典を遊技者が享受し難くなる時があることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機であって、

前記役抽選手段は、

前記判定手段によって前記超過判定がなされた場合には、その超過判定がなされる前よりも前記複数種類の役のうち少なくとも１つの役の当選確率を小さい確率にして抽選を行うときがあることを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明の遊技機は、

複数種類の図柄を変動表示可能な複数の変動表示手段と、

前記複数の変動表示手段の変動表示を開始させる開始操作を検出する開始操作検出手段と、

前記複数の変動表示手段の停止操作をそれぞれ検出する複数の停止操作検出手段と、

前記開始操作検出手段による前記開始操作の検出に基づいて、予め定められた複数種類の役に対する当否を決める抽選を行う役抽選手段と、

前記停止操作検出手段による停止操作の検出と前記役抽選手段による抽選結果とに基づいて、停止操作を検出した前記停止操作検出手段に対応した前記変動表示手段の変動表示を停止させる変動表示停止手段と、

前記抽選にて当選した役に応じた図柄が所定の有効位置に停止表示されると、その役の入賞が成立したと判定する入賞判定手段と、

前記入賞判定手段による前記判定に基づいて、入賞が成立した役に応じた特典を付与する特典付与手段と、を備え、

前記特典付与手段は、前記複数種類の役のうちの払出役の入賞の成立時に遊技媒体を払い出す払出手段を有している遊技機であって、

前記払出手段により払い出された遊技媒体の数をカウントする払出カウント手段と、

前記払出カウント手段によってカウントされた遊技媒体の数に基づいて、所定の期間中に払い出された遊技媒体の総数に相当する期間総数を算出可能な算出手段と、

前記算出手段によって算出された前記期間総数が所定の閾値を超えているかどうかを判定する判定手段と、を備え、

前記判定手段によって前記期間総数が前記所定の閾値を超えているとの超過判定がなされた場合には、その超過判定がなされる前よりも前記特典を遊技者が享受し難くなるときがあることを特徴とする。